



5月11日の開校式を皮切りに、発明王への道となる武雄市少年少女発明クラブが開始しました。まずは親子でふれあい工作「ペーパークラフト」に挑戦。親子で互いに教えあい、コミュニケーションを取りながら終始和やかな雰囲気の中で工作活動が行われました。終了後、「上手に作る事が出来てよかった、難しかったけど楽しかった」などと感想が述べられ、モノづくりに興味を持つきっかけづくりと同時に、親子の親睦を深める良い機会になりました。

今年度のクラブ員は20名。木工作や紙工作に挑戦します。

NEWS
目指せ！未来の発明王！



5月10日、武雄市及び武雄警察署の主催で国道34号沿い株式会社コメリ武雄駐車場において武雄市交通安全協会や武雄市地域婦人連絡協議会など約70名の関係団体の協力を得て、「国道34号交通事故ゼロ作戦」を実施しました。

開会式にあたって、小松市長は「これから皆さんと安全な街を作っていきたい」と挨拶しました。

この取り組みは、平成29年度から実施しており、今年度は関係機関が一体となって交通安全街頭キャンペーンを行い、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

NEWS
交通事故ゼロを目指して



武雄市では「健康で長生き」を市民共通のテーマとして、平成28年度から30年度まで「たけお健康ポイント」を実施してきました。平成30年度第2クールが本年3月末をもって終了したことに伴い、第2クール「ダブルチャンス賞」の抽選会を開催しました。

ダブルチャンス賞は健康ポイントが500ポイントに到達した方を対象としており、厳正なる抽選の結果、108名の方に武雄の特産品や企業協賛品が当たりました。当選された方へは個別にお知らせいたしますので、楽しみにお待ちください。

また、今年度より「健診受診で当たる！お楽しみガラポン抽選会」と「こつこつポイント」を開始いたしますのでぜひご参加ください。

NEWS
健康ポイント平成30年度第2クールダブルチャンス賞抽選会を開催



武雄市文化連盟創立10周年記念事業で制作した山口尚芳顕彰陶板の除幕式を武雄市図書館・歴史資料館で執り行いました。

山口尚芳は蘭学や英語を学んだ後、岩倉使節団の一員として欧米各国を訪問し、日本の近代化に貢献した武雄が誇る偉人です。

除幕式では同連盟会長、江口勝美氏からの陶板作製の経緯や山口尚芳の功績を讃えた挨拶の後、顕彰陶板の除幕が行われました。来賓を代表し小松市長は「今後子どもたちに武雄市の先人たちが歴史・文化を伝えていきたい」と挨拶しました。

山口尚芳顕彰陶板は館内こども歴史コーナーで12月末まで展示予定となっています。

NEWS
武雄市文化連盟創立10周年記念事業山口尚芳顕彰陶板除幕式